



会報『すえひろ』47号
(平成26年4月号)
10万人の

選 択

はら はちろう
原 八郎

鎌ヶ谷市議会議員
都市・市民生活常任委員会委員長
会派 政友会

原八郎後援会事務局 政策論議をしませんか。お気軽にご相談ください。
鎌ヶ谷市道野辺本町1-1 1-8 ☎445-3466 <http://hara-hachirou.info/>

今月号の項目

三月定例議会

- ・議案十八件全て可決
- ・陳情五件、二件採択、他は不採択
- ・二十六年年度予算可決成立

① 三月議会一般質問

- ・国道四六四号粟野バイパス工事の遅れの要因は？ 初富交差点の市役所寄り四〇メートルに歩道を確保できない理由は？
- ・乳幼児の子育てについて
- ・鎌ヶ谷の自然・里山の整備

② 文化会館 きらりホール

中央公民館 学校給食センター
弓道・アーチェリー場四月オープン
学校施設耐震工事、すべて完了
テニスコート 全天候型四面完成

③ 船取線歩道上 電柱移転 撤去

④ 「脳トレいきいきサロン」
サポーター募集中

⑤ 第六回グランドゴルフ大会

⑥ 原八郎のルーツ「歩」三十三回
(日本茶の置き薬方式販売)

市政報告会のお知らせ

四月二十六日(土) 十三時
中央公民館 三階 学習室六
(ヨールカ堂の上三階左側)
どなたでも参加歓迎します。

平成二六年度予算、
財政状況好転し、新規事業目白押し

① 三月議会一般質問
粟野バイパス道路

用地の買収の遅れの原因追究。

・初富交差点市役所寄り四〇メートルに歩道が作れないか質す。

東武鉄道の高架下の予備の土地を、県が借りるか、買収すればできるはず。船取線の中心市街地で歩道がないのはこたえです。(答) 県に強く要望し実現したい、とのこと。



・市道二九〇二号線 県道からの入口

市道二九〇二号線県道入り口が狭く信号待ちしている車があると入れず、木下街道の真ん中で停車をせざる終えず、渋滞のともとなります。防火水槽の上を歩道にしているが、道路をかき上げて、一時的に進入することが出来ないか。又は、南側用地取得して拡幅できないか。質す。

(答) 拡幅につきましては、変則となっている交差点の改良の計画を立てる際に検討する、とのこと。

・乳幼児の子育て

保育園待機児童0を目指していますが、

できるのでしようか。横浜市が昨年0を達成し、マスコミで騒がれましたが、現在はおたくさんの待機児童を抱えています。預けられることが判れば預けて働きたいと考える人が増えます。大人たちの都合です。乳幼児は保育園に行くことを望んでいるのでしようか。親と別れる時ほとんどの乳幼児は泣きます。

保育施設の事故 乳幼児一人死亡

二月一日朝日新聞記事。前年より一人増。毎年こんなに死亡事故が・・・

本市に三歳未満児が二七二一人、同じく保育園に入園している児童が三月現在四四〇人。保育園の入園割合は約一六%です。大半が親に育てられています。ここで二歳八か月と生後五か月の子どもを育てている専業主婦の意見を紹介します。

一月に原議員とお会いし、子どもの脳細胞の発達の話をお聞きしました。乳幼児の子育ての重要性を伝えていただき、大変勉強になりました。普段お友達との会話の中で「専業主婦っていいわね。」なんていわれると「これでいいんだらうか」と思ってしまう。

専業主婦は誰も褒めてくれない、誰も評価してくれない。お給料ボーナスももちろんない。子供が言うことを聞いてくれない。ストレスがたまる。でもやっぱり子供がとてつもなくかわいいのです。毎日毎日「かわいい」を更新してくれる娘たち。本当に生まれてきてくれてありがとう!と思います。

「保育園にかよわせたい!」と思う理由は何なのか? 「経済的な問題」、「一日子どもといてストレスがたまる」、「評価してくれる世界に出たい」、「仕事が好きだから、私の周りではこのような考えの方がいます。でも子どもと一緒にいられる時間はほんのわずかです。私はその貴重な時間を大切にしていきたいと思えますし、世の中のママさん全員がそう思ってくれたらと願っています。

(二児の母 石黒育美さん)

はら はちろう

原 八郎

鎌ヶ谷市議会議員
都市・市民生活常任委員会委員長
会派 政友会



原八郎後援会事務局 政策論議をしませんか。お気軽にご相談ください。
鎌ヶ谷市道野辺本町1-11-8 ☎445-3466 <http://hara-hachirou.info/>

・乳幼児期の脳の発達の話

乳幼児期の脳の発達には著しく、誕生時の脳細胞の重さは五〇〇g程ですが、三歳までに一二〇〇gまで発達します。青年で最大一五〇〇gです。乳幼児期に大部分の脳細胞は成長してしまっています。

三歳ぐらいたまじか発達しない脳細胞「眼窩前頭皮質」があります。この脳細胞は親とのスキンシップや愛情が発達の必要条件なのです。物事の良し悪しを判断するための情報を前頭葉に伝達する経路の途中にある細胞なのです。ここが未発達の間人がいろいろな事件を起こします。正しい判断をするために欠かせない細胞なのです。「三つ子の魂百まで」とはこの脳のことではないでしょうか。連絡いただければ、説明に伺います。原まで

・鎌ヶ谷の自然 里山の整備

根郷川沿いの旧サイクリング道路周辺を整備すれば素晴らしい散歩道になり、自然と触れ合えるのも、価値ある里山が出来るはず。鎌ヶ谷市倫理法人会が九年前にピオトープを作りました。白鷺や、カワセミが飛んできます。下流を整備し日本ハム球場までの散歩道を市民の力を借りてでも整備すべきです。保全本も地域住民の力を借りて、整備し、治安上も安全な森にしたものです。地主との仲介を市がしてくれらるそう。お近くの緑を大切に暮らしやすい街を作りましょう。

②きらりホール、中央公民館
学校給食センター 弓道・アー
チェリー場 四月オープン
学校施設耐震工事全て完了

どれも素晴らしい施設です。市民体育館も天井の耐震化工事終了。トレーニングセンターも体育館内に移転。

・テニスコート全天候型
オムニコート市制公園に四面完成

テニスの愛好家から、強い要望がありました。コートが増設され四面になりました。市制公園、東初富コート共三面しかありません。近隣九市で持ち回りで行っております。九市テニス大会が、八年前当番市となり三面しかないため、団体戦の出場チームを通常の半数で、我慢してもらい、肩身の狭い思いをいたしました。八年前、「次回はコートを増やし皆様をお迎えいたしますのでご容赦願います」と挨拶で約束いたしました。これで面目が経ちます。

近隣他市に比べコートの面数はまだ半分以下ですが七面となりましたので市民の皆様も健康維持にテニスをお楽しみ下さい。

③船取線歩道の電柱移転実現

四年前より議会でお願しておりました電柱移転がやっと実現します。道野辺本町旧千葉銀の反対側の歩道の真ん中に七本電柱があります。車椅子が通れないところもあり、四年前の六月議会で要望し、県は東京電力に移転するよう指示しました。二年半後、特に車椅子や歩行者の邪魔になる三本を移転の為新しい電柱を立てました。

電線はすぐ移設しましたが、電話線やケーブルテレビや有線放送等の線がなかなか移設されずにいましたが、三月末までに移設が完了し、古い電柱が撤去されます。四年かかりましたが、これで歩道が広くなり、通行し易くなります。

④「脳トレいきいきサロン」
応募者が多く、サポーター不足
サポーター募集集中。

連絡先 小林 四四三・二五一七

⑤第六回グランドゴルフ大会

一月三十一日(金) 好天に恵まれ、市制記念公園野球場で開催、申込み者九〇名を超える盛況でした。来年も計画。

「歩み」原八郎のルーツ 第三十三回
『日本茶の置き薬方式販売』

衆議院の議員会館での出来事。ある議員の事務所遊びに行った時のこと。昭和四十五年頃のこと。女性秘書がお茶の葉を切らし、陳情者にお茶を出すことが出来ず、困っている場に出くわした。出勤途中で買うつもりを忘れてしまったのである。男性秘書から、怒られていました。そこでお茶を富山の薬売り方式で、置いとけば困ることなく対処できると思い、お茶の販売を始めた。事務所には大切なお客様と普通の陳情者ときまます。そこで高級玉露と煎茶を二本づつ缶に入れて事務所に置いていただきました。二週間に一度、補充と集金に伺いました。自民党の大物議員をはじめ四〇人の方がお客さんでした。

日本茶はお茶屋さんでしか売っていない時期でした。これを打破ったのが伊藤園です。小間物屋や食料品店、雑貨店にお茶を置いて販売始めた時期でした。伊藤園は巨大企業になりました。

私は事務を中心に販売、工場の従業員食堂や銀座、丸の内の事務所でした。北海道で、レンタサイクルを営業している時期です。春から秋までは、北海道に行き、従業員に任せてお茶の販売でした。それなりの業績を上げたのですが、四年目になり、道路交通法が改正となり、駐車違反を厳しく取り締まるようになり、違反者に減点が科せられることになりました。銀座や丸の内、配達集金をするのに五分くらいしかかかりませんが違反切符を切られ、従業員から配達を拒否されました。これでは将来性はないと判断し廃業しました。(次号に続く)